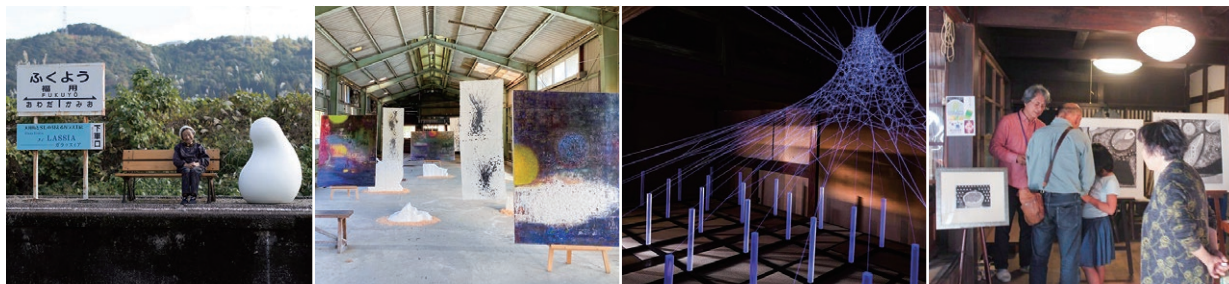


ふじのくに地域芸術祭セッション なぜ「まちづくり」に アートが必要か？



いま日本各地で「文化の力」を地域に活かした様々な取り組みが行われています。では、なぜ地域づくりや、まちづくりにアートを活用しているのか？コロナ禍においてこれから求められる取り組みとは？静岡県内の地域芸術祭や、地域におけるアートプロジェクトを実践する方々の生の声を伝え、文化、教育、観光、交流など幅広い視点から、「まちづくり」とアートの関係を考える講座を開催します。

開催日

2021年

1/30土

時間 13:30 ~ 15:30

会場 プラザきくる
2階多目的エリア
(菊川市役所東館)

参加費 500円(資料代)

定員 20名

主催 公益財団法人
静岡県労働者福祉基金協会

企画運営 NPO法人クロスメディアしまだ

協力 NPO法人アートコラールきくがわ

後援 静岡県・静岡県労働金庫・
(一社)静岡県労働者福祉協議会

講師

『するがのくにの芸術祭 富士の山ビエンナーレ』
富士の山ビエンナーレ実行委員会

谷津倉 龍三氏

『遠州横須賀街道ちっちゃな文化展』
遠州横須賀倶楽部

横山 忠志氏

『原泉アートデイズ!』
原泉アートプロジェクト

羽鳥 祐子氏

『まち×人×アートプロジェクト』
NPO法人アートコラールきくがわ

笠原 活世氏

『UNMANNED無人駅の芸術祭/大井川』
NPO法人クロスメディアしまだ

大石 歩真氏

申込方法

菊川市市民協働センター
(NPO法人アートコラールきくがわ)
右記QRコード・メール・
FAXにて申込
詳しくは裏面を参照ください



申込フォーム

『するがのくにの芸術祭 富士の山ビエンナーレ』

日本三大急流富士川の両岸に跨る静岡市、富士市、富士宮市の旧東海道の歴史文化と自然が残る三市をエリアに、地域の魅力を現代アートの力で再発見する自主的な市民活動から生まれた芸術祭です。同時開催の実行委員主体の地域関連プログラムと共に、人とひとの交流と情報の交換を可能にするプラットフォームを目指し、2020年のテーマ『この街が止まらないように、』新たな試みが生まれることを期待し2014年より隔年開催しております。



『遠州横須賀街道ちっちゃな文化展』

「自分のまちをもっと好きになって欲しい」を原点に、昭和62年9月に商工会青年部メンバーを中心に、農家やサラリーマン、行政の仲間を加えた全47人でスタートしたまちづくりグループ『遠州横須賀倶楽部』が仕掛ける街道型まちなみ美術館化事業、『遠州横須賀街道ちっちゃな文化展』。掛川市大須賀支所から横須賀城址まで延長2キロの横須賀街道沿い65か所の民家等に100人前後のアーティストが常駐、作品を展示するスタイル。通算21回開催している。



『原泉アートデイズ!』

掛川市北部に位置する原泉地区で、アーティスト・イン・レジデンスを主軸とし、滞在した国内外の現代アーティストたちの制作のプロセスから作品の発表までを総称した現代アートイベント。滞在・制作・展示などのあらゆる場面で空き茶工場や空き家、空き施設を最大限活用するのも特徴の一つ。サステナビリティという概念に基づき、常に進化し続けている。



『まち×人×アートプロジェクト』

「アートのチカラで地域を元気にすること」を目的に、平成26年、地域の子どもたちと若手アーティストをつなぐことで、子ども達の発想力・想像力を育む場を提供する「きくがわジュニアアート教室」をスタートしました。平成28年、常葉大学附属菊川高校美術デザイン科と連携し、「まち×ひと×アートプロジェクト」がスタート。近年では、高校生たちが企画から運営までを担うなど、若年世代の成長・活躍の場としても展開されています。



『UNMANNED無人駅の芸術祭／大井川』

島田市と川根本町を走る大井川鐵道の無人駅とその集落を舞台とする芸術祭。「無人駅がひらくと地域がひらく」をキーメッセージに、無人と呼ばれるエリアに今も豊かに暮らす人の営みや美しい景色を現代アートを手法に掘り起こし発信する取り組み。今回は、コロナ禍による無人をテーマとする「Unmanned Stand Project」や、市民プログラムによる「アートプラット／大井川」も同時開催。



プレゼント講座とは

〈静岡ろうきん〉からの配当金の一部を県内の労働組合が「社会貢献のため寄付(拠出)」した資金を基に実施する講座です。

(公財)静岡県労働者福祉基金協会とは

〈静岡ろうきん〉等が、1976年に「勤労市民の福祉向上」を目指した財団として創設し、「教育・教養文化事業」、「調査研究事業」、「ライフサポートセンターしずおか事業」、「社会貢献事業」等を行っています。

会場MAP

プラザきくる 2階多目的エリア(菊川市堀之内61 菊川市役所東館)

JR菊川駅から徒歩約5分
東名高速菊川ICから車で約7分▶



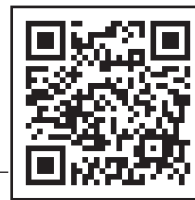
お申込み方法

メール kikucen1@sage.ocn.ne.jp

所属、お名前、ご住所、電話番号、年齢を記入し、上記アドレスまでお送りください。

QRコード

右記からアクセスし、投稿フォームにご記入の上送信して下さい。



申込フォーム

TEL・FAX 0537-35-2220 (菊川市市民協働センター)

FAX 下記申込書に必要事項をご記入のうえ、お送り下さい。 **FAX 0537-35-2220**

・お名前

・所属

・ご住所

・年齢

歳

・電話番号

・メールアドレス

お申し込み お問合せ先

菊川市市民協働センター(菊川市堀之内61 TEL・FAX 0537-35-2220)
NPO法人クロスメディアしまだ(島田市日之出町2-3 TEL・FAX 0547-35-0018)

お申込みいただいた情報は、当団体が実施する講座等の開催以外での目的には使用しません。

※台風・集中豪雨が想定される場合や、新型コロナウイルス感染拡大防止のためなど、やむをえない理由により中止する場合があります。あらかじめご了承ください。また、開始・終了時刻が変更になる場合がありますので、最新情報は「申込先」までお問合せください。